

テレビ静岡では番組の適正化を諮るための審議機関「番組審議会」を設けています。

このページでは番組審議会の議事の概要をお知らせしています。現在、テレビ静岡では県内在住の8名の方に審議委員をお願いしており、毎月1回（2月、8月は休会）番組について、ご意見を伺い、今後の番組制作の参考にさせていただいています。

テレビ静岡 平成29年11月度 番組審議会概要

平成29年11月9日（木）

14時00分～

テレビ静岡本社 4階 会議室

— 出席委員 —

高木 正和(委員長) 木村 精治 上柳 正仁

齋藤 照安 中野 友章

<欠席>

戸崎 文葉(副委員長) 石田 美枝子 瀬口勇一郎

— 議 題 —

番組名 静岡すみずみアワー「てっぺん！」(10月よりリニューアル)

放送日時 平成29年10月31日(火) 16時45分～17時53分

制作著作 テレビ静岡

— 番組内容 —

放送開始から4年を迎えた情報生番組『てっぺん静岡』は、10月から「静岡すみずみアワー『てっぺん!』」としてリニューアル。これまでの16時台からほぼ一時間開始時間を遅らせて、「みんなのニュース」との連動性を高めた。新社屋・新スタジオ・新セットの元で、「県民に近いホッと！ドキドキする夕方番組」がスローガン。

司会是高橋正純氏、以前の人気出演者もCOWCOW、石垣幸二・沼津深海水族館長、野菜ソムリエ・天野友江さんらが継続する一方、じゃらん・西尚子編集長や、国保祥子県立大講師らが新加入、静岡で暮らす“人”にフォーカスした「日美旬感」、片山美紀気象予報士の「天気コーナー」、週末人気グルメ番組から派生した「くさデカMORE」など、新企画も目白押し。新旧取り混ぜ、静岡ローカル番組の「てっぺん！」を目指す。

— 審議概要 —

- ◎多彩な項目を天気予報と投稿（ボイス）で挟み込み、時間帯を配慮した構成が良い。
 - ◎番組のはじめで秋の言葉を紹介したり、季節の映像を入れるのは、旬な感じが伝わってくる。
 - ◎冒頭で大きな企画「今日のみどころ」として4点紹介するのはわかりやすい。
 - ◎県内の農漁村や中山間地で暮らす「人」にフォーカスした企画（日美旬感）は、ローカルの番組らしい。じっくり継続的に取り組むべき。
 - ◎食材とメニューを提案しセール情報を繋げる企画（セール de レシピ）は、まさに主婦に訴求するローカル情報として秀逸。
 - ◎まだ固さが残っている片山気象予報士に対して高橋MCが向ける言葉は、優しく機転が効いていて気遣いが伝わり快かった。
 - ◎県内ニュースのコーナーは、スッキリしてテンポがよく見やすい。
 - ◎愛知・佐久島の紹介（キラ旅）コーナーは、「気軽に日帰りができる県外への旅で参考になる」「今どきの“インスタ映え”をうまくとらえている」「アートは平成7年の事業で、もっと新しい情報を取り上げるべき」などと意見が分かれた。
 - ◎放送時間を約1時間遅らせた理由と、その後の効果や反応について聞きたい。
 - ◎取材対象について、「なぜとりあげるのか」という狙いが明確でない項目があった。
 - ◎「くさデカ MORE」の決め台詞は、番組全体とトーンが異なり違和感を持った。
 - ◎時刻表示はもっと大きくはっきり出した方がよい。
 - ◎中盤のCMが長すぎて、他にチャンネルを替えたくなくなった。
- ◎第2部「放送一般についての意見・質問」は、齋藤委員が担当し、「私とテレビ静岡～教育～」として、教育の現状とテレビの関わりについて述べた。

以上、制作部門にフィードバックし、今後の番組作りで参考とさせていただきます。

次回の番組審議会は平成29年12月14日（木）の予定です。